

知とこう

10月1日から 家庭用の使用済み パソコンの 回収・リサイクルが はじまりました。

使用済パソコンの再資源化により、廃棄物の削減と資源の有効利用を促進するもので、「資源有効利用促進法」に基づいて行われます。家庭で不要になったパソコンは、メーカーが回収・リサイクルします。

リサイクル対象機器



●デスクトップパソコン
(本体・ディスプレイ)

●ノートパソコン
(本体・ディスプレイ)

●標準添付品(マウス、キーボード、スピーカー等)でパソコンと同時に排出されるものは付属品として含む。
※プリンター、スキャナー等周辺機器や、ワープロ専用機等は含まない。

リサイクル料金

(主なメーカーが公表している料金)

各3000円/台(税別)＝デスクトップ型パソコンの本体、ノート型パソコン、液晶ディスプレイ、液晶ディスプレイ一体型パソコン

各4000円/台(税別)＝ブラウン管ディスプレイ、ブラウン管一体型ディスプレイ

※本年10月1日以降に販売されるパソコンには、「PCリサイクルマーク」が貼付されています。マークが貼付されているパソコンは無償でメーカーに回収されますが、マークが貼付されていないパソコン(本年9月末までに販売されたもの)は、回収時にリサイクル料金が必要です。



●詳しくは・・・<http://www.pc3r.jp>

●お問い合わせ
県循環型社会推進課
TEL.088-621-2333 FAX.088-621-2845

「応援する楽しみ編」
「根っこは細いけれど、その細い根がたくさんあればあるほど強く根付く。それと同じで、応援してくれる人が1人でも多くなればいい。」
応援団長とコールリーダーにインタビュ
●徳島にJリーグチームができたように
加藤さん/Jリーグ
チーム誕生してこれに
なると、徳島の名前が全国ニュースになって、パン
ン取り上げられるはず。そうすれば、文化的にも
経済的にも徳島にもたらす効果って大きいと思
う。サッカーなしでは徳島を語れなくなると
すよ。それと、相手チームも来て、俺たちが行っ
てなると、地域間の交流にもつながると思う。
篠原さん/徳島には都会のような遊び場がない
と言われるよね。でも、Jリーグチームが実現す
れば2週間に1回はお祭りのような、全国水準
の楽しみが味わえるよ。



応援団長 加藤雅彦さん

大塚FC公認サポーターズクラブ

AWA SOUL



●これから参加してみようという人にひとこと
加藤さん/スタジアムに足を運ぶきっかけは人
それぞれ。好きな選手の
応援、サッカーをやってい
る人は戦術を見に・・・と、
それぞれ目的や楽しみ方が
違ってくる。でも、俺たちの街
のチームが好きってところは全員
同じはず。みんな応援しよっ
篠原さん/来てもらえれば、応援する楽しさがわ
かるはず。サッカーのルールを知らなくても、応援
の雰囲気を感じてもらえるだけでもいいんだ。「もう
すぐJリーグチームができるんじゃないか?」って言
われるのが、早く当たり前のノリになればいい!



コールリーダー
篠原康介さん
(大学生)

「応援する理由、応援の楽しさ」

サポーター歴1年
岩野いつみさん
(小松島市・18歳)
応援の楽しみはめいば
い声を出せること。選手
がスタンドに向かってバ
フォーマンスをしたら、さらに
ヒートアップ! 徳島にJリーグチームができた、県
外へ行かなくても有名選手に会える!



サポーター歴1年
深瀬裕子さん
(北島町・23歳)
最近はおんなのサポーター
が増えてうれしい。ルー
ルを知らなくても、ゴール
が決まったときのワクワク
感を楽しめるからかな。サポーターの特典は、仲間
とのスポーツ大会やバーベキュー、県外の試合へ
のバスツアーなどイベントが盛りだくさんなコト。



サポーター歴1年
辻本真希さん
(徳島市・18歳)
最初は友達と来てしまっ
たが、好きな選手の応援に、1
人でも来るようになりました。
サポーターになってまだ1年
ですが、みなさん楽しい人ばかりだし、大声を出して
応援するのって想像以上に気持ちいい。



サポーター歴10年
細堀由香さん
(川島町・31歳)
サッカーはだんぜん生で
見るのがおもしろい。テレ
ビで見るのとはスケールが
違う。カッコいい選手が
多いから、出待ちするのも楽しみのひとつ(笑)。
もし徳島にJリーグチームが誕生したら、地元で親
しみが湧いてもっと徳島を好きになる。



サポーターに負けない大きな声援を
初観戦 笠井千尋さん(徳島市・19歳)
Jリーグチームが徳島にできたらいいな。他
県のようにサポーターがたくさん増えたら徳
島の活性化につながると思うから。今日はじ
めて観戦して、ゴール裏のサポーターの勢
いに圧倒された。私もできるだけ試合を見
に来て、サポーターに負けないような大きな
声援を送りたい。



初観戦でハマった!
岡本慎司さん(板野町・23歳)
間近で見るプレイは迫力満点だし、ゴールを
決めたときに選手が見せたガッツポーズで
会場全体がひとつになった気がした。あの
場面を見て、また来たいと思った。徳島に
Jリーグチームができた町がにぎやかにな
るし、郷土愛が強くなってみんな徳島を誇り
に思うんじゃないかな。



実力はJリーグ並み
観戦歴10年以上
東條実さん(徳島市・22歳)
小学生の頃からサッカー観戦をしていて、自
分もプレイしてます。サッカーをやっている人
にとっては、フィールドの雰囲気や選手の細か
なプレイはすごく勉強になるよ。徳島にJリー
グチームができたうれしいし、実力面も十
分に通用すると思う。

「見る楽しみ編」
11月8日(土)鳴門陸上競技場。
「大塚FC VS 佐川印刷SC」午後4時キックオフ。
ホームゲームというところもあり、
大勢の観客が集まった。
そこで、観戦者にインタビュー!

Jリーグチームができたなら 2週間に1度は カーニバルだ!

みんなで
考えよう

サッカーファンに聞く「見る」「プレイする」「応援する」
立場からの、それぞれの楽しみ、魅力を語ってもらおう。

「プレイする楽しみ編」

シンポジウムにも参加してくれた、プロのサッカー選手を目指す2人にインタビュー
(右)三谷達也さん(徳島市・17歳)サッカー歴9年
(左)高木卓さん(徳島市・17歳)サッカー歴10年以上
徳島にJリーグチームが誕生したら、5年後は僕らが最高のプレイを見せます!



●サッカーのやりがいと魅力は?
三谷/デビュー戦でハットトリックを決めてから、
ゴールする快感にとりつかれた。誰も思いつかない
ようなプレイを見せることにやりがいを感じる。
●徳島にJリーグチームができたならどう?
高木/かなりウレシイ。今よりもっとサッカーが
盛んになって、プロが誕生しやすくなると思う。
自分も徳島でプレイしたい!
●Jリーグを盛り上げるためにできることは何?
三谷/高校サッカーの試合にどんどん勝って、徳
島の名を全国に知らしめること。
●Jリーグの楽しさってどういうこと?
高木/ハイレベルなプレイ、会場の熱気、観客との
一体感。そのすべてが魅力。それに、サッカーを
している人にとっては「ディフェンスの動きやパス
の出し方など、とても勉強になる。」
●あなたにとってサッカーは言でどんな存在?
三谷/恋人。
高木/生きがい。
●10年後はどんなことをしてると思う?
三谷/日本代表と言いたいけど、小学校のサッカ
ー指導者かな。
高木/徳島のJリーグチームで司令塔をしてい